

本部	順心会本部 〒675-0122 加古川市別府町別府865-1 TEL (079) 430-0270 FAX (079) 430-0271		総務・人事 TEL (079) 430-0270	経理 TEL (079) 430-0272 FAX (079) 430-0271
	のじぎく福祉会本部 〒675-0003 加古川市神野町神野136-8 TEL (079) 438-9696 FAX (079) 438-9697			
病院	順心病院 脳神経外科／内科／循環器科／外科／整形外科／耳鼻咽喉科／消化器内科／消化器外科／神経内科／形成外科 呼吸器内科／呼吸器外科／麻酔科／リハビリテーション科／放射線科 【診療時間】 午前9:00～12:00 午後16:00～19:00		174床	
	〒675-0122 加古川市別府町別府865-1 ★診療科目、時間等は上記の電話にてお問い合わせ下さい		TEL (079) 437-3555 FAX (079) 437-6785	
	順心リハビリテーション病院 内科／リハビリテーション科／神経内科／循環器内科／放射線科／歯科口腔外科 【診療時間】 月～土 午前9:00～12:00 休診 日曜日、祝祭日		180床	
	〒675-0005 加古川市神野町石守1632 ★通所リハビリテーション ■実施日 月～土		TEL (079) 438-2200 FAX (079) 438-6085 ■ご利用時間 1部 9:00～12:15「送迎あり」 2部 13:15～16:30「送迎あり」 TEL (079) 438-9070	
	加古川脳神経・認知リハビリテーション研究センター		TEL (079) 451-8730 FAX (079) 451-8731	
	順心淡路病院 内科／呼吸器内科／消化器内科(内視鏡)／循環器内科／糖尿病内科／外科／整形外科／脳神経外科 皮膚科／放射線科／リハビリテーション科／歯科口腔外科		172床	
	〒656-2156 淡路市大町下66-1 ★ご案内 ●歯科口腔外科(月・木・金・土) ★診療科目、時間等は上記の電話にてお問い合わせ下さい		TEL (0799) 62-7501 FAX (0799) 62-7502	
	順心神戸病院 脳神経外科・整形外科・救急科・内科・外科・肛門外科・リハビリテーション科・皮膚科・耳鼻咽喉科・麻酔科 【診療時間】 9:00～12:00、16:00～19:00		118床	
	〒655-0008 神戸市垂水区小東台868-37 		TEL (078) 754-8700 FAX (078) 754-8701	
	白寿苑 受付窓口営業時間 月～金／8:45～17:30 土／8:45～13:00 順心かんの寿(デイケア) 営業時間 月～土／9:30～15:30 日／休業		200床	
	〒675-0005 加古川市神野町石守1632		TEL (079) 438-2999 FAX (079) 430-5108	
	淡路白寿苑 受付窓口営業時間 月～土／8:30～17:30 日・祝／休業 デイケア営業時間 月～金 9:30～15:40 土・祝 9:30～15:40 日／休業		100床	
	〒656-2151 淡路市大町畑584-6		TEL (0799) 62-7200 FAX (0799) 62-7201	
	夢前白寿苑 受付窓口営業時間 月～金 9:00～17:00 土 9:00～13:00 日・祝／休業 デイケア営業時間 月～土 9:30～15:55 日・祝／休業		100床	
	〒671-2135 姫路市夢前町塚本77-9		TEL (079) 335-3320 FAX (079) 335-1060	
	加古川白寿苑 受付窓口営業時間 月～土 8:45～17:30 日・祝／休業 デイケア営業時間 月～土・祝 9:00～17:30 日／休業		100床	
	〒675-0015 加古川市野口町坂井字西ノ大町58-1		TEL (079) 430-0033 FAX (079) 430-0034	
	加西白寿苑 受付時間 平日 9:00～17:00 土 9:00～13:00 日・祝／休業 デイケア営業時間 平日・土 10:00～16:30 日・祝／休業		50床	
	〒675-2321 加西市北条町東高室字四ツ池1231-1		TEL (0790) 43-9800 FAX (0790) 43-9801	
	高砂白寿苑 受付窓口営業時間 平日 9:00～17:30 土 9:00～17:30 日・祝／休業 デイケア営業時間 月～土・祝 9:30～16:00 日／休業		100床	
	〒671-0123 高砂市北浜町西浜773-1		TEL (079) 247-9811 FAX (079) 247-9815	
	神戸長者町白寿苑 受付窓口営業時間 月～土 8:30～17:30 日・祝／休業 デイケア営業時間 月～土・祝 10:00～16:00 日／休業		100床	
	〒653-0866 神戸市長田区長者町19-1		TEL (078) 646-9890 FAX (078) 646-9893	
看多機	順心会看護小規模多機能型居宅介護別府 〒675-0122 加古川市別府町別府861-5 TEL (079) 451-5544 FAX (079) 451-5534			
訪問看護ステーション	順心会訪問看護ステーション別府 〒675-0122 加古川市別府町別府861-5 TEL (079) 451-5104 FAX (079) 451-5103			
	順心会訪問看護ステーション加古川 〒675-0003 加古川市神野町神野186-10 TEL (079) 438-4565 FAX (079) 430-5152			
	順心会訪問看護ステーション宝殿 〒675-0054 加古川市米田町平津426-1 TEL (079) 433-0901 FAX (079) 433-0915			
	順心会訪問看護ステーション学園都市 〒655-0008 神戸市垂水区小東台 868-37 順心神戸病院 TEL (078) 754-9164 FAX (078) 754-9165			
	順心会訪問看護ステーション淡路 〒656-2156 淡路市大町下66-1 TEL (0799) 62-6910 FAX (0799) 62-6911			
	オリーブの家 〒656-2151 淡路市大町畑638-4 TEL (0799) 60-1150 FAX (0799) 60-1151		18名	
グループホーム	しらぎくの家 〒675-0015 加古川市野口町坂井字西ノ大町58-1 TEL (079) 430-0888 FAX (079) 430-0888		9名	
	しらゆりの家 〒675-2321 加西市北条町東高室字四ツ池1231-1 TEL (0790) 43-9804 FAX (0790) 43-9804		9名	
	すすらんの家 〒675-0005 加古川市神野町石守1651-10 TEL (079) 430-5030 FAX (079) 430-5031		18名	
	のじぎくの里 〒671-0123 高砂市北浜町西浜773-3 TEL (079) 247-9206 FAX (079) 247-9201		9名	
特別養護老人ホーム	こすもす園 デイサービス営業時間 月～土 9:20～16:30		50名	
	〒675-0003 加古川市神野町神野136-8 TEL (079) 438-7770 FAX (079) 438-7686			
	のじぎくの里 デイサービス営業時間 月～日 9:00～16:30 ホームヘルパー受付時間 月～日 8:30～17:30		70名	
	〒671-0123 高砂市北浜町西浜773-3 TEL (079) 247-9200 FAX (079) 247-9201			
	れい和こすもす園 〒675-0003 加古川市神野町神野145-2 TEL (079) 438-0666 FAX (079) 438-7685		29名	

発行所	社会医療法人社団 順心会本部 〒675-0122 加古川市別府町別府865-1 TEL (079) 430-0270 FAX (079) 430-0271	社会福祉法人のじぎく福祉会本部 〒675-0003 加古川市神野町神野136-8 TEL (079) 438-9696 FAX (079) 438-9697	発行責任者／理事長 栗原 英治 印刷所／田中印刷出版株式会社 〒657-0845 神戸市灘区岩屋中町3-1-4 発行日／令和7年5月31日	
-----	---	--	---	--

大学	関西看護医療大学 〒656-2131 淡路市志筑1456-4 TEL (0799) 60-1200 FAX (0799) 60-1201 E-mail: daigaku@kki.ac.jp URL http://www.kki.ac.jp	
学校	関西総合リハビリテーション専門学校 〒656-2132 淡路市志筑新島7-4 TEL (0799) 60-3600 FAX (0799) 60-3610	
居宅介護支援センター	順心病院居宅介護支援センター 〒675-0122 加古川市別府町別府865-1 TEL (079) 430-0211 FAX (079) 430-0818	
	順心会居宅介護支援センター加古川 〒675-0003 加古川市神野町神野186-10 TEL (079) 430-5117 FAX (079) 430-5101	
	夢前白寿苑居宅介護支援センター 〒671-2135 姫路市夢前町塚本77-9 TEL (079) 335-2578 FAX (079) 335-1060	
	順心会居宅介護支援センター宝殿 〒675-0054 加古川市米田町平津426-1 TEL (079) 434-4028 FAX (079) 434-4100	
	順心会居宅介護支援センター学園都市 〒655-0008 神戸市垂水区小東台 868-37 順心神戸病院 TEL (078) 754-9081 FAX (078) 754-9082	
	順心会居宅介護支援センター淡路 〒656-2156 淡路市大町下65-1 TEL (0799) 62-7911 FAX (0799) 62-7922	
	加西白寿苑居宅介護支援センター 〒675-2321 加西市北条町東高室字四ツ池1231-1 TEL (0790) 43-9800 FAX (0790) 43-9801	
	加古川白寿苑居宅介護支援センター 〒675-0015 加古川市野口町坂井字西ノ大町58-1 TEL (079) 430-0495 FAX (079) 430-0496	
	こすもす園居宅介護支援センター 〒675-0003 加古川市神野町神野136-8 TEL (079) 438-7774 FAX (079) 438-7685	
	のじぎくの里居宅介護支援センター 〒671-0123 高砂市北浜町西浜773-3 TEL (079) 247-9210 FAX (079) 247-9209	
	神戸長者町白寿苑居宅介護支援センター 〒653-0866 神戸市長田区長者町19-1 TEL (078) 646-9891 FAX (078) 646-9892	
地域包括	地域包括支援センターかこがわ北 〒675-0003 加古川市神野町神野186-10 TEL (079) 430-5560 FAX (079) 430-5561	
ケアハウス	やすらぎ 定期巡回受付時間 月～日 8:30～17:30	
	〒675-0005 加古川市神野町石守1632-1 TEL (079) 438-5770 FAX (079) 438-5760	
	津名やすらぎの里 ホームヘルパー受付時間 月～日 8:30～17:30	
	〒656-2156 淡路市大町下65-1 TEL (0799) 62-7400 FAX (0799) 62-7401	
	すこやか デイサービス営業時間 月～土 8:30～18:00	
	〒675-0015 加古川市野口町坂井59-1 TEL (079) 430-0200 FAX (079) 430-0201	
障がい	自立支援センター むさしの里 〒671-0123 高砂市北浜町西浜751-1 TEL (079) 247-8080 FAX (079) 247-8070	
	障がい者ケアセンター かの 〒675-0003 加古川市神野町神野156-29 TEL (079) 438-8577 FAX (079) 438-8566	
リハビリテシラ	順心リハビリテーション病院 地域リハビリテーションセンター 〒675-0005 加古川市神野町石守1632 TEL (079) 438-9070 FAX (079) 438-9071	
生活支援ハス	加古川市生活支援ハウス 〒675-0015 加古川市野口町坂井59-1 TEL (079) 430-0200 FAX (079) 430-0201	

社会医療法人社団順心会／社会福祉法人のじぎく福祉会 機関紙



順心会 https://www.junshin.or.jp/	E-mail: hojin_honbu@junshin.or.jp	のじぎく福祉会 http://www.nojigiku.or.jp/
---	--	---

理事長 新入職職員に



社会医療法人社団順心会
社会福祉法人のじぎく福祉会

理事長 栗原 英治

順心会、のじぎく福祉会に入職された皆さん、入社おめでとうございます。

本日、両法人を合わせて58名の有望な新人社員を迎え、今後、一緒に歩んでいけることを心より喜ばしく思います。当法人は、地域の医療・介護・福祉に全力で取り組み、地域の人々に安心を提供することを大きな使命としています。現在、4つの病院の他、介護・在宅の分野で25施設、それと教育機関として関西総合リハビリテーション専門学校を運営しています。両法人の職員数は2400名を超えています。そうした中、両法人は共に連携・一体化して、様々な人事交流をすることで、垣根のないシームレスなワンストップの医療・介護・福祉を実践しています。今後、医療・介護・福祉の分野は高齢者の増加により益々その需要は多くなりますが、人手不足等によりDX（デジタルトランスフォーメーション）や、医療・介護・福祉の機器の導入など、急速に変化していくことが予想されます。そのためにも、皆さんの若い想像力や行動力を発揮していただきたいと思います。そして、より良いサービスの提供に挑戦してください。これから皆さんは、それぞれの現場に出られますが、まず最初の3年間、置かれた場所で頑張ってください。その場所が、皆さんが思い描いていたり、やりたかった事と違う事があるかもしれませんが、そこで頑張って積み重ねた経験は場所が変わっても後で必ず役に立って来ます。また、仕

事の難しさに、悩み、苦しむ事もあると思います。しかし、その経験が人を成長させ、人に優しく、また強くなれると思います。そして、困った時は頼りになる人、仲間を大切にしてください。ひとりで考えず、仲間・上司に何でも相談してください。

また、仕事の上で失敗する事もあります。その時は、絶対に隠したり、誤魔化したり、嘘をついたりしないでください。失敗には必ず、原因や法則があります。改善するチャンスです。小さな失敗は大きな失敗の予防となるだけではなく、失敗をみんなで共有すれば、本人だけでなく組織全体が成長していきます。

これから皆さんの仕事は常に困っている患者・利用者と向き合い、今何が大切か相手の立場に立って、優先順位を決めて行動することが常に求められています。患者・利用者により良いサービスを提供するためには、まず私たちの職場がいつも楽しい職場であることが必要です。職員同士だけでなく利用者に対して、相手の立場に立った視点で、ハラスメントのない毎日みんなが働きたいと思うような職場環境を一緒につくっていききたいと思います。日々、教え合い、助け合い、感謝する心をもって、地域の医療・介護・福祉のために全力を発揮していただきたいと思います。みんなで一緒に頑張っていきましょう。

皆さんの今後の活躍を期待しています。改めて、入社おめでとうございます。

第16回順心会・のじぎく福祉会 研究交流会を開催しました



2025年1月25日（土）、第16回順心会・のじぎく福祉会研究交流会を開催しました。

各施設から15演題の発表があり、日頃の取り組みや実践成果が共有され、厳選な審査の結果、こすもす園の「介護ロボット導入効果 ～職員の介護負担の変化及び介護の質の向上について～」が見事最優秀理事長賞に選ばれました。最優秀理事長賞を受賞されたこすもす園の山下さんから、次のような力強いコメントをいただきました。

「介護ロボット導入の目的は、介護現場で働く職員の身体的・精神的負担の軽減、およびケアの質の向上を図ることです。導入された介護ロボットは4種類あります。ご利用者の体動・呼吸数などを常時モニタリングし、睡眠や覚醒状態を可視化することが可能な「見守りセンサー aams」、毎日の記録作業の時間短縮・効率化が可能となった「ケアパレット（ほのぼの）」、職員間のコミュニケーションツールである「インカム」、ウルトラファインバブルの発生により入浴介助の負担が大幅に軽減した「入浴支援装置・ピュアット」です。この4種の介護ロボット導入後に、こすもす園に勤務する介護職員・看護師・生活相談員23名を対象にアンケート調査を行いました。その結果からこれらの介護ロボットにより、身体的・精神的な負担が軽減した、全体の業務効率が上がった、ご利用者の個別ケアに充てる時間が増えた等の効果があり、ケアの質の向上が期待できることが分かりました。しかし、介護ロボットはあくまでも「日々の業務を手助けしてくれるもの」です。導入の効果を十分に発揮するためには、使用する職員全員が使用目的・効果・操作を理解している必要があります。今後も日々研鑽を続け、ケアの質の向上に努めなければならないと考えます。

研究発表に向けての準備期間には多くの苦労がありました。まず、アンケートの実施や資料収集、抄録やパワーポイントの作成など、全てを白紙の状態から作成しました。発表原稿が形になってからも何度も修正し、多くの時間と労力を要しました。これらの作業を業務の合間を縫って進める必要があったので、作業を複数人で分担し工夫を凝らしながら話し合いを重ねました。メンバー全員が協力し合って研究発表をやり遂げ、大きな達成感を得ることができました。

今回の受賞は、チーム全員が一丸となって取り組み、努力が実を結んだ結果であり喜びを感じております。これからも「ケアの質の向上」を目標に、ご利用者の生活が豊かになるよう努力していきます。」

山下さんの熱意あふれる取り組みに、今後も大いに期待が寄せられます。

研究発表のあとは、白寿苑による迫力ある太鼓演奏で華やかに交流会がスタートしました。会場では、食事を楽しみながら他施設の職員同士が交流を深め、和やかなひとときを過ごしました。終盤には、この日のために練習を重ねたダンスの披露があり、会場は大きな拍手に包まれました。さらに、イリュージョニストGAKUさんによる驚きの連続のイリュージョンマジックが披露され、観客を魅了。会場は驚きと笑顔であふれました。

最後は、豪華景品が当たる大抽選会で大盛り上がり！当選の瞬間には歓声が上がるなど、笑顔と熱気に満ちた一日となりました。



順心会は、地域医療の皆様に安心と信頼の医療を提供いたします

順心病院

24時間脳神経外科
救急対応を行っております

☎ 079-437-3555

順心神戸病院

24時間 救急対応を
行っております
土・日・祝日救急対応は、
整形外科・脳神経外科を強化中

☎ 078-754-8700

順心リハビリテーション病院

社会復帰を目指しリハビリ
提供を積極的に行っております

☎ 079-438-2200

順心淡路病院

急性期～回復期～慢性期～在宅へ向け、
とぎれのない良質な医療・介護
を行っております

☎ 0799-62-7501



令和7年4月1日、順心会・のじぎく福祉会の両法人で計58名の新卒新入社員を迎え、入社式が執り行われました。

これまでコロナ禍の影響により、入社式および新入社員研修は各施設からのオンライン開催が続いていましたが、今年は5年ぶりに順心病院の大会議室にて、対面での入社式・研修を実施することができました。



新入社員が一堂に会する貴重な機会となり、式典は新たな門出を祝うあたたかく厳かな雰囲気になりました。

入社式は、栗原理事長による祝辞に始まり、新入社員代表の挨拶、辞令交付と進行しました。式典後は、引き続き新入社員研修を実施。午前・午後を通して、就業規則や組織概要の説明、接遇研修、ハラスメント研修など、今後の業務に欠かせない内容が盛り込まれた充実したプログラムとなりました。

1日目の最後には、「この職業を選んだ理由」をテーマに、自己紹介・職業選択の動機・半年後の目標・意気込みを盛り込んだ2分間スピーチを全員に行っていただきました。

例年は緊張のあまり、予定時間よりも早く終わってしまうケースも多かったのですが、今年度の新入職員は全員がしっかりと2分間スピーチを完遂。むしろ予定していた時間を超えるほど熱のこもった発表が続き、一部の研修を翌日に繰り越すほどの盛り上がりとなりました。緊張感の中にも一人ひとりの前向きな決意や思いが伝わる発表となり、参加者同士の理解を深める貴重な時間となりました。

2日目も、全員が元気に出勤してくれました。初日の緊張も少し和らぎ、会場には明るく和やかな雰囲気広がる中、研修がスタートしました。

午前中は、昨年・一昨年に入社した先輩職員からの講話を実施。社会人としての心構えや、1年目に注意すべきこと、日々の仕事への取り組みで意識していることに加え、自身の成長につながったエピソード（成功・失敗体験）、個人目標の重要性と設定の仕方など、実体験に基づいた貴重なアドバイスをいただきました。

最後には、新入社員への温かいメッセージも添えられ、後輩たちにとって大きな励みとなりました。

その後は、先輩からの話をふまえて、半年後の目標を個々に設定。さらに、同じ施設・同じ職種のメンバーでグループワークを行い、設定した目標の共有や、仲間の考えから新たな気づきを得ることを目的とした意見交換を行いました。



午後からは、合意形成を学ぶグループワーク「NASAゲーム」を実施しました。このゲームは、宇宙空間で遭難したという想定のもと、生き延びるために必要な15のアイテムを優先順位づけしていくという内容です。NASAが科学的に導いた模範解答があり、判断力やチームワークが試されます。

まずは個人で優先順位を考え、その後、グループで話し合いながら順位を決定していききました。

グループワークでは、意見は否定しない、多数決をしない、直感では決めないというルールを設け、真の合意形成を体験してもらいました。

このコンセンサスゲームは、「個人で考えた答えよりも、チームで出した答えの方が正答に近づく」と言われており、グループで考えることのメリットや、合意形成の難しさ、コミュニケーションの大切さを実感することを目的としています。今回の体験を通じて、今後は「衆力功をなす」（しゅうりきこうをなす）「一人の力では難しいことでも、皆の力を合わせれば成し遂げられる」という意味のことわざのように、チームで協力し合いながら、質の高い意思決定とよりよいケアの実現を目指していただきたいと思います。

2日目の研修の最後には、先輩からのアドバイスや、同期とのグループワークを通じて得た気づきや刺激をふまえ、「半年後にどうなっていたか」「そのために何をすべきか」をテーマに、一人1分の決意表明を行っていただきました。

発表では、初日より明らかに堂々とした姿が印象的で、わずか2日間ながらも、一人ひとりが確実に成長している様子が感じられました。



研修に参加した新入社員からは「2日間の研修を終え、順心会の一員として社会人としての一歩を踏み出せたように思います」「他の職種の方の発表を聞いて色々な視点から物事を考えることができ、とてもいい刺激となりました」「お互いの意見を尊重し、協力して課題に取り組むことでチームワークの重要性を再認識できました」「自分の目標を人に宣言することでより頑張ろうと思えた。また、他の人の目標を聞くこともいい刺激となった」「グループワークで同期と多く交流でき、少しばかり距離が縮まったと思う。これから切磋琢磨しながら頑張っていきたい」「失敗を恐れず教えていただいたことを実践し、常に学ぶ姿勢を保つことを徹底したいと思います」「今回の研修を通じて先輩や新入社員と交流できた点などが今後の業務に対して安心感を持つことができる要素になりました」とコメントいただきました。

今後、配属先での実務が本格的に始まりますが、この研修で得た学びや決意を胸に、新たな一歩を踏み出してくれることを期待しています。



教育機関

》 KRC 入学式

今日新たな学校生活の第一歩を踏み出す新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

今年度は理学療法学科40名、作業療法学科13名言語聴覚学科10名総勢64名の学生が入学致しました。

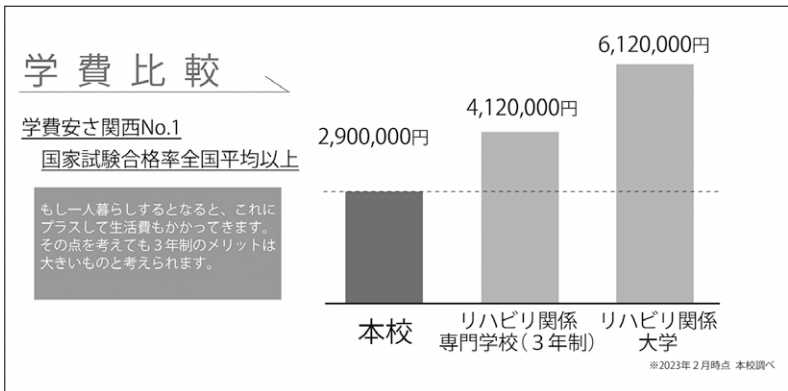


本校の全学科で今年度より学士を目指せるダブルスクール制度を放送大学と連携し制度を設立しました。

専門知識のみだけでなく、幅広い分野選択を行える為、人生においての選択肢が広がります。



〈“日本一”の授業料を実現しています〉



設置母体である社会医療法人社団順心会は、人材育成に力を入れており「リハビリテーション医療の仕事に就きたい」という強い意志を持つ人を経済的に支援しているからです。

》 関西看護医療大学 入学式

新入生の皆様、ご入学おめでとうございます。

関西看護医療大学では、4月1日（火）午前10時30分より、淡路市立しづかホールにて、「入学式」が挙行されました。令和7年度の新入生は、看護学部看護学科96名、看護学研究科看護学専攻8名の合計104名です。

新入生はみな緊張の面持ちでしたが、満開の桜の中、新しい生活が始まるにふさわしい門出となりました。ぜひ、立派な看護専門職者を目指して充実した大学生活を送ってほしいと思います。今後、淡路島において看護師を確保することが、徐々に厳しくなっていくと予測されています。大学としては、地域医療サービスの充実、維持に貢献するため、今後も継続して安定的に看護専門職者を養成していくことが求められます。このような地域の課題を解決するため、「癒し」をテーマにした研究を軸にして、より魅力的な大学を目指していきます。今年度ははいよいよ新校舎の建設に取り掛かり、新しく夢舞台の土地で、学生にとって癒しとなり、勉強に集中できる自然豊かな環境を提供し、優秀な看護師を安定的に排出していく所存です。



新入職 医師のご挨拶

Ⅰ 順心病院



池尾 諒介

2025年4月から当院に赴任しました池尾諒介と申します。

私は兵庫県西宮市出身で兵庫医科大学を卒業後、西脇病院・豊岡病院・神戸大学病院を経てこの度順心病院でお世話になることとなりました。

順心病院には以前から非常勤で月に1度勤務させていただいていましたが、充実した設備に情熱のあるスタッフがいて非常に良い病院だと感じていました。まだ勤務したばかりで慣れないこともありますが、私も順心病院の一員となり地域の皆様により良い医療を提供できるように精進して参ります。

今後とも何卒よろしくお願いいたします。

Ⅰ 順心神戸病院



澤村 悟

この度、令和7年4月より順心神戸病院へ副院長兼整形外科部長として就任致しました。専門は脊椎外科ですが、整形外科全般にわたって診療します。

近年、超高齢化社会により大腿骨近位部骨折や脊椎圧迫骨折が急増しています。高齢者の骨折は生活機能を低下させ、生命予後にまで大きな影響を及ぼします。寝たきりにならないためには、可及的早期の手術、リハビリテーションなどの対応が必要です。当院は、急性期医療から在宅復帰を支援する回復期リハビリテーション病棟を兼ね備えており、そのニーズに応え得る機能を有している病院と自負しております。

地域の皆様が出来る限り早期の機能回復、社会復帰されるよう、私も微力ながら精進してまいりますので、よろしくお願いいたします。



岡田 真幸

はじめまして、脳神経外科の岡田真幸と申します。このたび順心神戸病院で勤務させていただくこととなりました。よろしくお願いいたします。

私は平成25年に神戸大学を卒業後、神戸大学病院やその関連病院で研修・修練し、令和元年～令和3年に加古川の順心病院の方で勤務していたこともございます。脳神経外科と脳血管内治療の専門医を取得し、脳血管障害をはじめとして頭部外傷、脳腫瘍、てんかん、脊髄疾患などさまざまな診療に携わってまいりました。一般的に脳に関連した病気は患者様もご家族様におかれましては、「どんな治療をするのだろうか」「後遺症はないのだろうか」などいろいろな不安があたりだと思います。そういった不安に寄り添って、丁寧に説明、診療に当たっていきたくと思っています。

近年、脳神経外科の領域ではカテーテル治療も発展してきており、脳血管内治療専門医として必要に応じてその選択肢もご提示できればと考えております。地域の皆様のお力になれるように精進してまいります。どんな些細なことでも遠慮なくご相談ください。



金川 泰一郎

今年1月、順心神戸病院に着任しました、金川泰一郎（かながわ たいいちろう）と申します。

大阪府立四条畷高等学校を卒業後、昭和58年に山口大学医学部を卒業し、大阪医科大学で初期研修を行いました。その後、岡山大学医学部消化器外科学、鳥取市立病院、岩国医療センター、野上病院などで幅広く診療経験を積んでまいりました。

順心神戸病院は「公益性の高い医療」を提供する病院として、特に救急医療に注力しています。私もチームの一員として、地域医療に貢献できればと考えております。

近年は、患者さんが医療情報を得やすくなり、提供する側も高い説明力や接遇力が求められています。「チーム医療」の一員として、信頼関係を築きながら、納得して治療を受けていただけるよう努めてまいります。また、高齢の方が安心して自宅で過ごせるよう、在宅医療・緩和ケアの対応も可能です。

私の専門は一般外科・消化器科・肛門外科で、特に肛門疾患や便秘の治療には長年携わっており、専門医・指導医として丁寧な診療を心がけています。神戸病院では、「胃腸内科、一般外科」として月曜日、水曜日、「肛門外科」として木曜日の午前診を担当しています。

今後とも、地域の皆様のお力になれるよう尽力いたしますので、どうぞよろしくお願いいたします。

編集後記

新入職、新入学された皆様、おめでとうございます。今号では、新年度のスタートを彩る新入職員、新入学生の皆さんの門出に焦点を当てました。初々しい笑顔に、私たちも初心を思い出す良い機会となりました。慌たしくも希望に満ちた春、新たな一歩を踏み出せるよう願っております。本年度も広報誌「きぼう」をどうぞ宜しくお願いいたします。